

日本解剖学会若手研究者の会

第1回 総会

- ①はじめに
- ②規約案の承認、ロゴ発表
- ③活動報告
- ④会計報告
- ⑤来年度事業予定
- ⑥質疑応答

②規約案の承認

賛成 28票

反対 0票

**この意向聴取の結果を受けて、
規約案は承認されました。**

***本日から規約は施行されます。
(第9条の施行日を本日にします)**

②ロゴ発表

日本解剖学会若手研究者の会

ロゴ案

①



日本で最初の篤志解剖の献体者となられた美幾女さんが梅の刺青をされていたということにちなんで梅をモチーフにしました。ただ、刺青の梅自体は想い人に捧げられたものなので、若手の会でもありますし、つぼみをイメージして作成しました。

②



若々しそうなアイコンにしてみました。

③



シンプルに英語名称で困った中に日本語名称を入れました。背景の葉はヒポクラテスの葉をイメージしています。解剖学は医学の基礎中の基礎で、その医学研究者の若手のモチーフとして遠からずと思った次第です。

④



⑤



ぐんぐん伸びるアスパラガスを若手と見立て、解剖のピンセット、メスにイメージを重ねてデザインしました。アスパラガスの絵は、フリー素材のいらすとやで入手して、私の愛飲するジョニー・ウォーカーのラベルと同じく24度傾けてクロスさせました。

⑥



俺たち勢揃い、的な。

⑦



⑧



⑨



名刺にありそうなデザイン。

⑩



ロゴというよりバナーのようですが、解剖学会英語略字と若手会の目的を英字で入れました。

② ロゴ発表

日本解剖学会若手研究者の会

ロゴ案

①



日本で最初の篤志解剖の献体者となられた美幾女さんが梅の刺青を入れたということにちなんで梅をモチーフにしました。ただ、刺青の梅自体は想い入りの人々のため、若手研究者の会でもありま

2票

成りよりました。

②



若々し

6票

アイコンに

③



シンプルに

11票


日本語名称を入れました。ラテスの葉をイメージして医学の基礎中の基礎で、若手のモチーフとして速からずと忠つた次第です。

④



1票

⑤



ぐんぐん伸びるアスパラガスを若手と見立て、解剖のピンセットをイメージを重ねてデザインしました。アスパラガスの絵は、フリー素材のイラストを手入して、私の愛飲するジョジョのラベルと同じく24度傾けてクロスさせました。

1票

⑥



俺たち

1票

的な。

⑦




2票

⑧



1票

⑨



名刺にありそうなの

3票

⑩

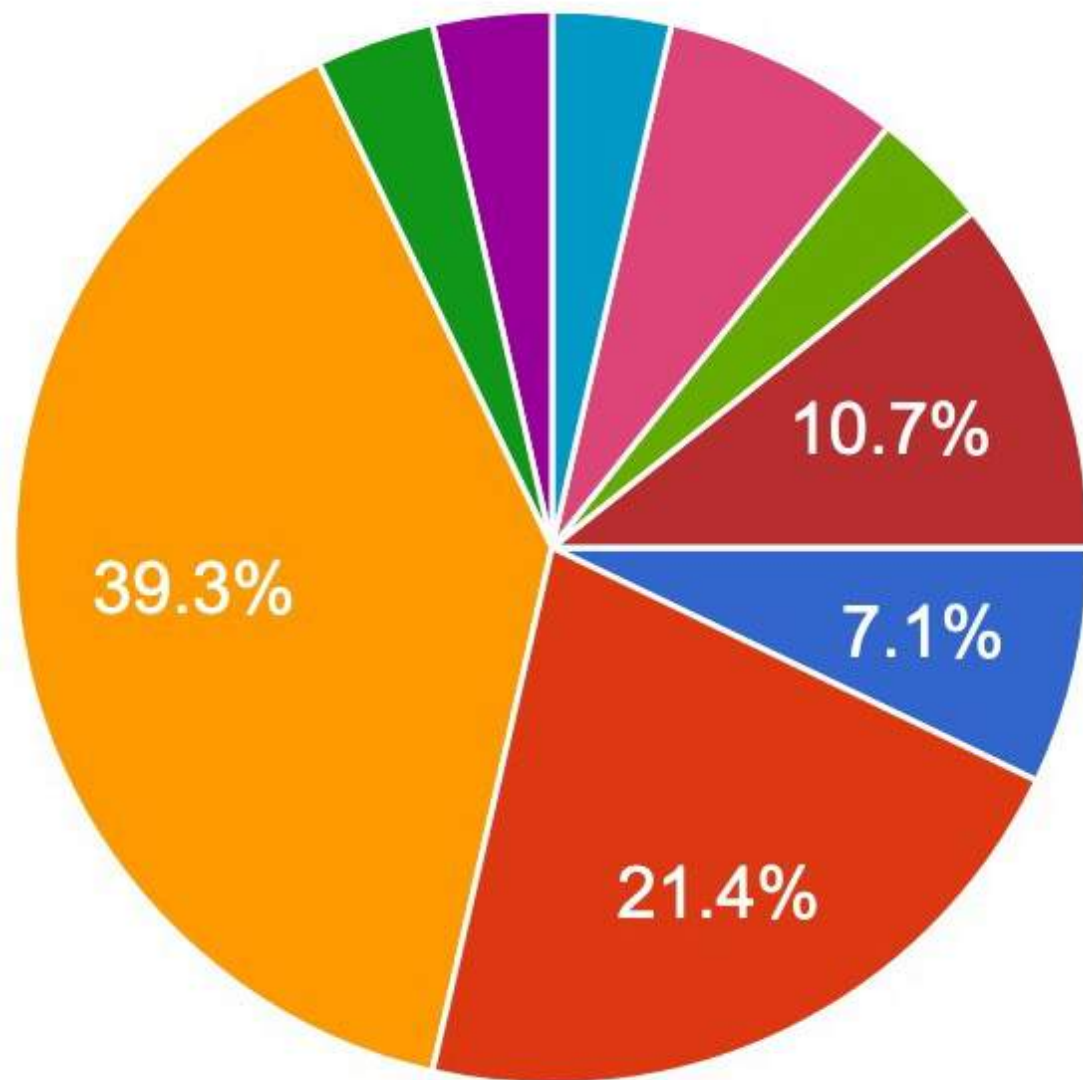


ロゴというものが、解剖学の目的を

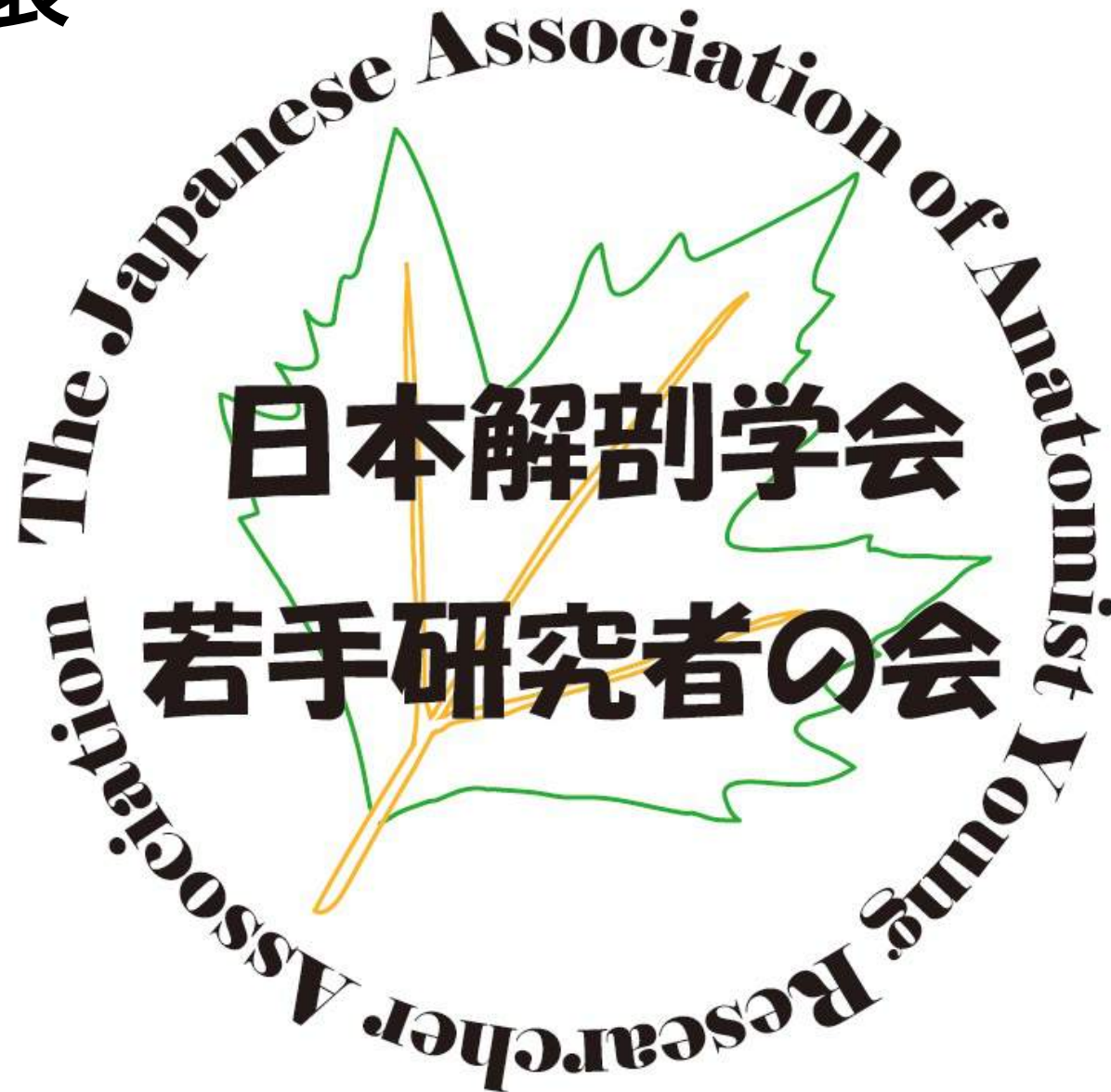
0票

のようすと若手会の決まりました。

②ロゴ発表



②ロゴ発表



考案者 有馬陽介 先生 (NIH)

シンプルに英語名称で囲った中に日本語名称を入れました。背景の葉はヒポクラテスの葉をイメージしています。解剖学は医学の基礎中の基礎で、その医学研究者の若手のモチーフとして遠からずと思った次第です。

③活動報告

2020年度若手研究者の会 活動報告

若手研究者の会
委員長 近藤 誠

第126回総会・全国学術集会にてシンポジウムを下記の通り、オンラインにて実施する。

夏の学校を延期し、春の学校を大会前日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大により、実施を見送った。

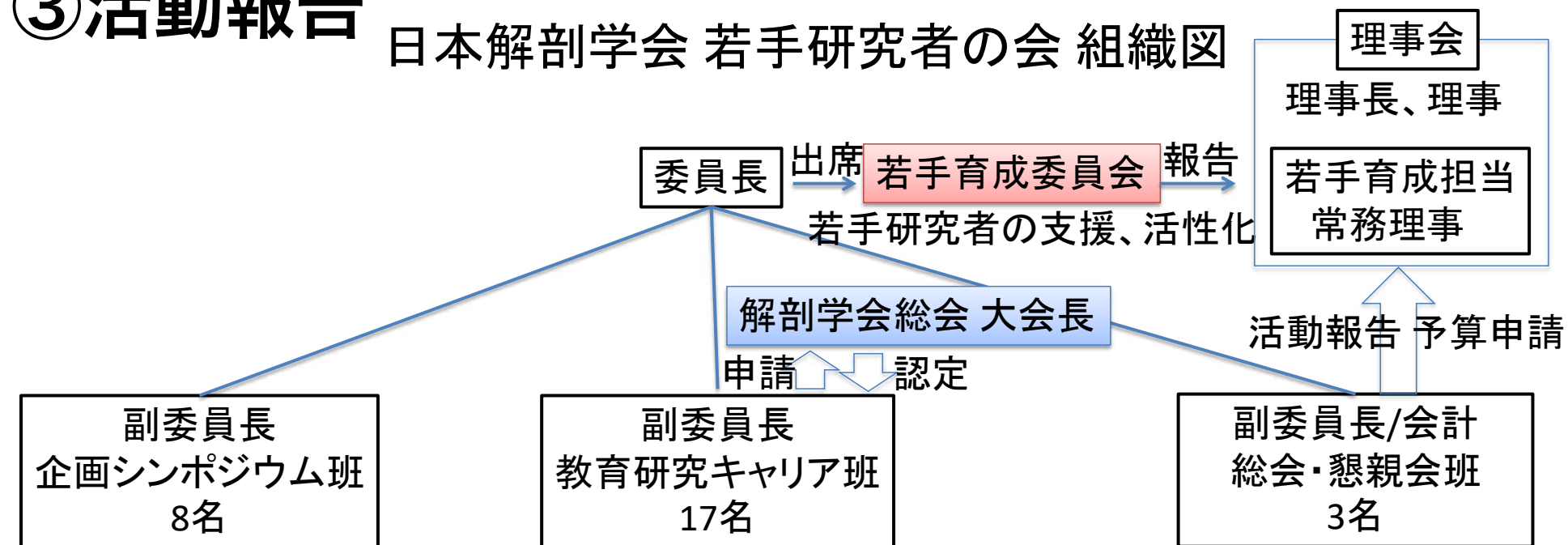
【若手シンポジウム】

1. プレミアムランチョンセミナー「解剖学の魅力を語る with 若手研究者の会総会」
2. 若手の会 共同企画シンポジウム「何が生物の「サイズ」を決めるのか？解剖学・生理学からのアプローチ」
3. 日本解剖学会若手育成委員会企画シンポジウム「解剖学人材をいかに確保するか～取り組みと提言～」

第126回 日本解剖学会・定時社員総会で上記の文章を報告しました。

③活動報告

日本解剖学会 若手研究者の会 組織図



夏の学校の主催、企画
交流ネットワーク構築
次の春/夏の学校の企画

企画シンポジウム→大会長に申請
若手育成委員会と共同シンポジウム
交流掲示板の作成→申請中
教育教材などの情報共有や発信

会計/事務方との連絡
常務理事の先生への報告
来年度予算の概算要求
規約の作成
総会・懇親会班の開催
広報(解剖学雑誌等)
若手の悩みアンケート

<日本解剖学会 若手育成委員会>

2018年度までの教育・若手育成委員会を分割し、若手育成に特化した委員会です。

2019年度より発足した「若手研究者の集い」と連携を行いながら、解剖学を志す若手研究者の支援、ならびに活性化を行うことを目的としております。

若手育成委員会に若手研究者の会から2席出席のこと(委員長と副委員長1名)

→日本解剖学会 若手研究者の会の意見は、若手育成委員会を通じて発信

→会の活動状況報告や予算申請は、若手育成担当 常務理事に伝える

④会計報告

2019 解剖学会 若手研究者の会

夏の学校決算

2019 解剖学会若手研究者の会 夏の学校 決算								
収入			支出					
	単価	数量	合計		単価	数量	合計	消費税込み
学会よりサポート	93,516	1	93,516	会議室1日目	32,000	1	32,000	34,560*
1. 宿泊	12,000	18	216,000	会議室2日目	20,000	1	20,000	21,600*
2. 夕食+懇親会	5,000	5	25,000	シングル	6,000	14	84,000	90,720*
3. 夕食のみ	3,000	1	3,000	ツイン	10,000	2	20,000	21,600*
4. 会議のみ	0	3	0	マイク	1,000	4	4,000	4,320*
協賛 三立ケミー	10,000	1	10,000	夕食B (23名+ゲスト3名)	2,500	26	65,000	70,200*
協賛 協和医科	10,000	1	10,000	夕食時飲み物 (ビール)	600	13	7,800	8,424*
合計		27	357,516	夕食時飲み物 (ウーロン茶)	300	10	3,000	3,240*
				朝食	900	18	16,200	17,496*
				会議コーヒー	300	57	17,100	18,468*
				竹内遼介先生交通費	600	1		600
				篠田陽先生交通費	23,616	1		23,616
				小野田淳人先生交通費	760	1		760
				谷中先生交通費	1,680	1		1,680
2020 解剖学会若手研究者の会 予算案				ゲストへのお土産4人分	891	4	3,564	3,848
	支出予定	備考		会議のお茶 (ドンキホーテ)	2,764	1	2,764	2,764
夏の学校開催支援	100000			懇親会買い出し (Amazonビール等)	14,636	1	14,636	14,636
夏の学校講師交通費	120000	40000 x3		懇親会買い出し (SEIYUお菓子、お酒)	13,984	1	13,984	13,984
夏の学校講師宿泊費	30000	10000 x3		山口先生キャンセル返金分	5,000	1		5,000
企画シンポジウム	100000	会場費、 パンフ レット、 マイク等		合計				357,516
総会/懇親会	50000	会場費、 パンフ レット、 マイク等						
合計	300000							
				ホテルへ支払ったお金 (*印)				290,628
				立替分 (若手の会の予算より)				93,516

④会計報告

令和3年 解剖学会若手研究者の会 予算案

<収入予定>

解剖学会からのサポート（特別会計より）

令和2年 500000円（未使用）

令和3年 500000円（予定）

<支出案>

項目	支出	備考
夏/春の学校 開催支援	200000	
ランチョンセミナー	200000	会場費、弁当代 1000円x150
企画シンポジウム	50000	会場費、マイク代等
総会/懇親会	50000	会場費、パンフレット、マイク代等

⑤ 来年度事業予定 企画シンポジウム班

第1回 若手研究者の会 夏の学校@名古屋 邦和セミナープラザ 2019



第2回	若手研究者の会	夏の学校@名古屋	ウィンクあいち	2020	延期
					↓
		春の学校@名古屋	ウィンクあいち	2021	延期
					↓
		春の学校???		2022	予定

⑤来年度事業予定

教育研究キャリア班 チーム分割（案）

学会企画チーム

- 若手企画シンポジウム
- 合同シンポジウム
- その他若手企画

ネット広報チーム

- 日本解剖学会
Webページ記事
- SNS広報アカウント
 - Twitter
 - Instagram
 - Facebook
- YouTube企画
(教室紹介・研究紹介など)

解剖学教育資料 チーム

- 教育負担軽減のため他大学の教育資料や試験問題をストック
- パスワード付きWebページ

*チームの再編成は企画シンポジウム班も含めて検討する予定です